



職業講話 一人一人が立派に責任を果たせました!!

12月15日(金)、職業講話が開催されました。今年度は12の講座に分かれ、さまざまな職業の方々に講師にお招きし、お話を伺いました。事前に講座ごとに分かれ、仕事の分担を行いました。当日は案内係が講師を控室から教室に案内するところから始まりました。どの講座でも、真剣にお話を聴き、進んで質問する姿が見られました。また準備から当日の講座まで、話の聴き方、話の仕方、記録の仕方など、多くの点で、みなさんの成長した様子が見られました。係の仕事を責任をもってやり遂げたことは、立派でした。この経験を今後の学校生活につなげていこう。

介護福祉士の人の苦勞などを知ることができた。さらに夜勤や朝早かったりして、体調を崩したりすることが大変だと分かった。

(スポーツ指導者の)「うごけば動く」という言葉が印象に残りました。自分がうごけば誰かが協力し、物事が動くとわかりました。

農業についての話を聞いて、AIを使っていることに驚いた。食べられることに感謝の気持ちを忘れないようにしたいと思います。

消防士の仕事は人の命に係わる仕事で消火活動やケガ人を救助すること以外に、万が一の時のために準備をしていることがわかった。

技術者の方の話を聞いて、普段何気なく通っている橋や歩道橋の裏側に苦勞や工夫、努力があることを詳しく知れて非常によかった。

加賀友禅作家の仕事は、自分が興味をもっている仕事と似ているところがあり、とても興味深く聞くことができました。

テレビを見る機会が少ない私にとって、第一線で働くアナウンサーの仕事がとても誇りに思える仕事だと感じました。

将来についてあまり考えていませんでしたが、プロデューサーの話を聞いて、自分の将来を考える貴重な機会になりました。

動物園職員にはどんな人が向いているのか、やりがい、苦勞したこと、また動物との関わり以外に人との関係も大切だと学びました。

保育士が多忙で大変な業務である部分と、多様な魅力があることを知り、立派で素晴らしい職であると認識することができた。

新聞記者という仕事もさまざまなジャンルがあり、驚いた。また思い込みでなく、いろんな視点で物事を見るのが大切だと感じた。

美容師の仕事はたくさんの方のことを覚えたり、練習があり大変だと思っていたけど、お客さんあってのやりがいのある仕事だと思った。

冬休みを充実したものに!! 3学期は1月9日(火)から始まります

- 【日程】 8:15~ 朝礼 8:20~ 清掃
1限 3学期始業式、全校集会、表彰披露
2限 学活(集配物・エンカウンターなど)
3限~5限 火③・火⑤・火⑥の授業

【持ち物】

- ・ウインタースクール(5教科合本)と付属の北アメリカ州のプリント1枚
- ・授業の準備、筆記用具、デイリーライフ
- ・学校のタブレット
- ・(内履き)(部活動の準備)

